

2・汚泥吸引車（バキューム車）購入 仕様書

第1章 総 則

この仕様書は、神栖市（以下「市」という。）が整備する汚泥吸引車（以下「バキューム車」という。）の車両及びその他に関する事項について定める。

バキューム車の規格は、本仕様書によるもののほか、各種の関係法規に適合するものとし、かつ、茨城県公安委員会及び陸運支局の検査に合格し新規登録手続を完了したものであること。

第2章 仕 様

1 シャーシ

- (1) 車体の形状はキャブオーバ型トラック（新車に限る）であること。
- (2) 車体は約4 t車（総重量8 t未満）とし、車体色はホワイトとする。
- (3) 「環境対応車普及促進税制（エコカー減税）」に対応する環境性能に優れた車両であること。

2 タンク（架装形式）

- (1) 最大積載容量は 3, 200ℓ以上、又は3. 2 m³ 以上とする。
- (2) ポンプ吸引能力は4. 3ℓ/rev以上とし、最高真空度 -0. 093Mpa以上とする。
- (3) 吸入及び排出コック径は、共に65 mm以上とする。
- (4) タンクの内面は、腐食度を抑えるコーティング処理すること。
- (5) ホースリールを装備し、吸入ホースは20 mを2本、排出ホースは5 mを1本装備すること。
- (6) その他、汚泥を吸入及び排出作業をするために必要な付属品を装備すること。

3 キャブ内

運転席、助手席にフロアーマットを敷く。

4 取付品及び付属品関係

自動車用消火器を積載する。

ドライブレコーダーを設置する。

電子防錆機器を取付ける（キャビン・フレーム・タンク）

第3章 提出書類関係

1 受注者は製作に先立ち次のものを各2部提出し市の承認を得ること。

- (1) 外観設計承認図
- (2) 製作工程表
- (3) その他指示するもの。

2 車両納入時、次のものを提出すること。

- (1) 自動車検査証の写し 2部
- (2) 車両前後左右の写真（カーサービス版、ナンバープレートの入っているもの） 2部
- (3) 納品明細書 2部

(4) その他指示するもの

第4章 検査関係

- 1 市に提出した製作工程表に基づき実施できる状態で日程を組むこと。
- 2 実施依頼は、実施予定日の7日前までに、市に連絡すること。
- 3 検査に当たっては、営業及び設計担当者が必ず立ち会うこと。
- 4 検査時期
 - (1) 完成検査（納入時に行い、その結果不合格と認めた場合は、直ちに修正のうえ再検査を受けなければならない。）
 - (2) その他当市が必要と認めたとき。

第5章 その他

- 1 車両の搬入は受注者が行い、納入に至るまでの検査、保険及び故障に要した費用の一切は受注者の負担とする。
- 2 車両の自動車損害賠償責任保険料及び重量税は受注者の負担とする。
- 3 納入後1年以内に生じた設計、資材その他工作上の不備による故障又は破損の一切は受注者の負担とし、速やかに修理すること。
- 4 「環境対応車普及促進税制（エコカー減税）」の申請に関する書類等は受注者が作成すること。